

我究図③ 藤原由利佳さん（大学4年・レコード会社内定）

vision

Being : 自分の生きている意味を追究する人間

Having : 生きている価値のある人間だという確信

- ・自分の人生をコントロールできる経済力
- ・活力的になれる仕事、その成果
- ・刺激や安心をもたらしてくれる人間関係

Giving : 社会の人々に感動や高揚を創りたい

死ぬまで活力的で柔軟で、多様性に富んだ人間でいたい
人の役に立ち最高に楽しい人生を送りたい

世の中を圧倒させるような作品を提供し続けたい

好きなところで好きな暮らしをする

最高の世界観の作品をディレクションする **30代**
(TWICE feel special)

狙って当たりを創れるようになる。自分の力で社会に影響を与える力を付ける **~30歳**
どこに行っても大丈夫と思えるような実績・実力を付ける

やりたいと思った遊びやつくりたい人間関係は実現する! **20代**
自分の得意を伸ばす
大きなヒットに携わる。
センスを必要とする場に積極的に取り組む(会社内・外で) その背景や理由を分析する

社会人 もっと面白い人たちに見合うような
コミュニケーションスキルや人生観を身に付ける

現在

大学4年 飲み友達たちと出会う
⇒ 人生における人間関係や遊びの優先順位が上がる

大学3年5月~ 我究館に入る

大学2年5月~ コロナ禍の焦りと不充実感から自己分析を始める『絶対内定』

大学生 バイト先の友人2人と意気投合 ⇒ 影響を受け、より行動的に(特に人間関係)

アルバイトを始める ⇒ 自分の力で好きなことができることに生きやすさを感じる

高校生 吹奏楽部に没頭、成果を出す
⇒ 自分の力で成果を出すことのやりがい、自信、自己肯定

中学生 精神的に不安定な小学校後期~高校1年
・吹奏楽に没頭することでバランスを取る ⇒ 何かに打ち込むことや創り出すことが大切になる
・似た境遇の友人に出会う。彼女に支えられて何とか生きる ⇒ 友人の大切さ、安心感

小学生 親に干渉されて育つ
⇒ 異常なまでのストレスを感じる。自分の力で生きていけないことへのストレス、逃げ場のなさ

姉に優先的な家庭で育つ ⇒ 自分の価値に疑問を持つ

今

time